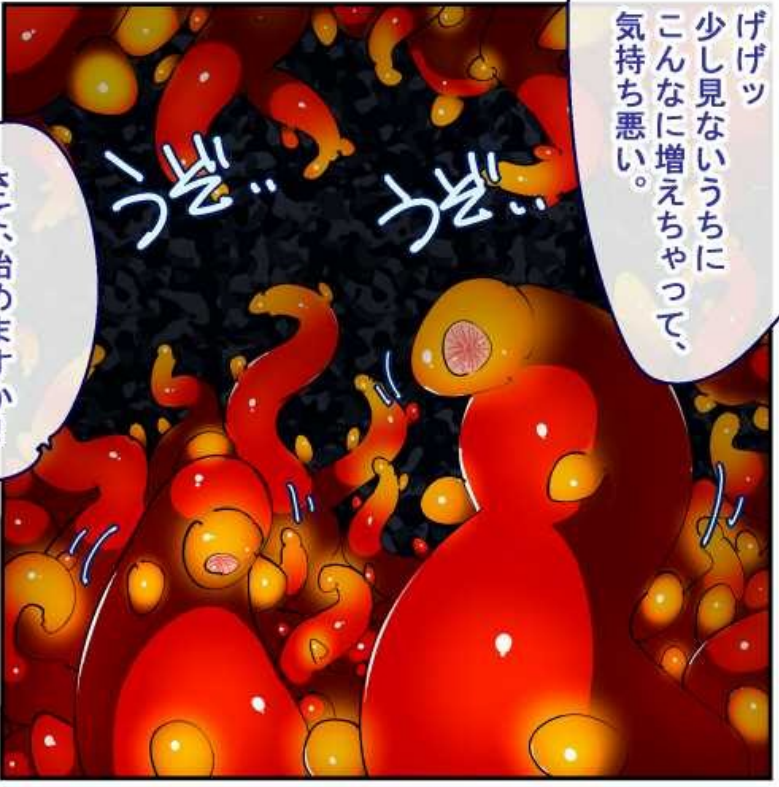




閃電舞光

新世紀

げげッ
少し見ないうちに
こんなに増えちゃって、
気持ち悪い。



うぎ.. うぎ..

さて、始めますか！



ボルテックアーツ
起動！

|||



一撃で
片づける！

キリッ



ボルテックアーツ、

電雷地陣！

||||

||||

この辺はすっかり
片付いたみたいね。

ズサ...

ズサ...

ふん♪

これでミッション完了か。
今回も楽勝な仕事だったわね。

おっとっと、
これもきっと

私が優秀で強すぎるから
仕方がないことよね。

ヤレヤレ

はたはた

!?

はたはた

随分と好き勝手
してくれたみたいだな。

ハッ





ムキ..

ムキ..

わッ!
なに!?

貴様よくも私の
可愛いペット触手ちゃんに
に酷いことをしてくれたな。

悪い女戦士にはきつい
お仕置きが必要なようだ。

ニャル..

ゴワ

ゴワ..



にゃる..

くッ!
不意打ち!?

だめ!
振り切れない!?

しゅる



ニャ

ニャ

チッ
キモいとはなんて
失礼な小娘だ!

何馬鹿な事言ってるのよ。
そのキモい生き物には
こっちが迷惑してるんだから!



ぐくッ
これ、食い込んで

このツ！くそお！
何よこれえ！！

「らッ！
放しなさいよッ！

ぎゅッ

ぎゅッ



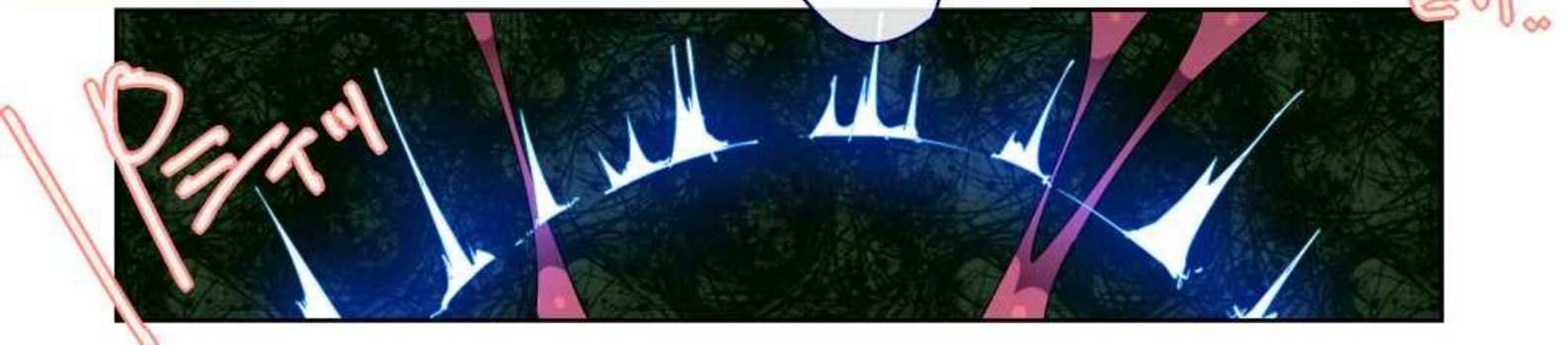
あつたま
きた！

こんなのツ
私の電撃で！！

ピョッ...

ぎゅッ

ほい..



ピョッ...



どうして？
電撃が拡散して、
攻撃が効かないの？



えッ！？
あれ？？

ククク、
私の名前は
絶縁マイマイ。

その名の通り私の体は
絶縁体できていて。
貴様の電撃など通用
しないのだ。

あぐ！
そんな…

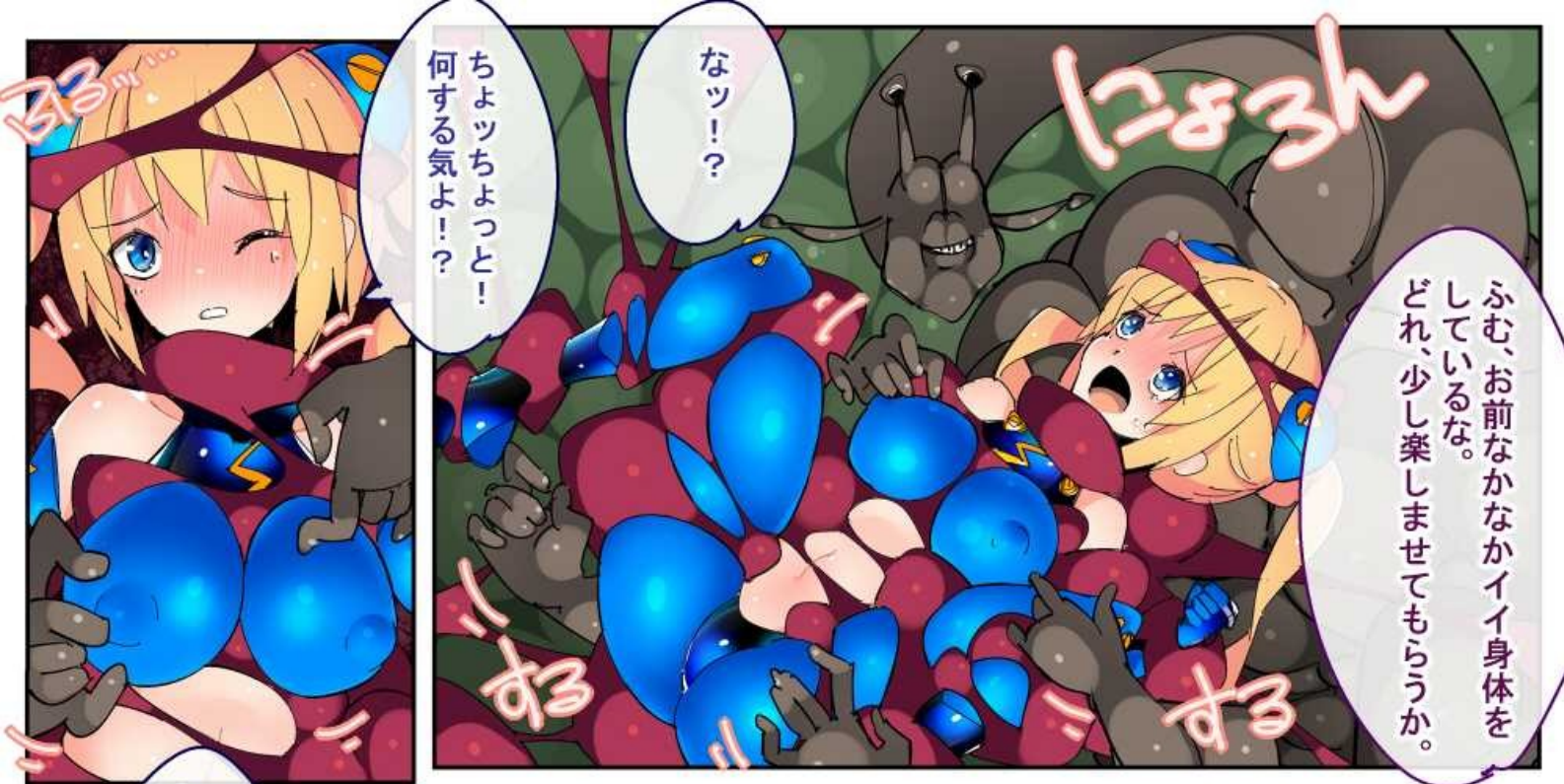
ぐああッ！

つまりその体を締め上げて
生意気な小娘をじっくりと
いたぶってやろうというわけさ。

やだっこんなヤツに、
手も足も出せないなんて！

きゅ
きゅん
きゅん

きゅん



んんツ♡
そんなツきわどいトコ
ばっかり……

うあツ♡
くううツ!

んんツ
あツ♡

だだめ……
あんんツ♡

おや? どうした?
随分と良い声を出すように
なったじゃないか。
ひよっとしてこの程度の責めで
感じているのか?

くあツはううツ
そんなわけッない!

くそお、こんなの嫌なのに、
いやらしい手つきに
身体が勝手に反応しちゃう

ん……♡
はあ、はあ





んう……
うあああッ♡

んんんッ……やだッ
コイツら、身体中に
まとわりついてくる。

あう……
や、やめて……
離れなさいよ……

ひ……ッ
んああ……

おっぱい触らないでッ
気持ち悪いんだからあ！

きやうんッ！
ひやめえッ♡

ち、違ッ！
これは……

う……あッ……
こ、こんなのッ

乳首をこんなに勃たせて
いやらしい小娘だ。
嫌だというわりに
楽しんでるみたいだな。

全然ッなんてこと
ないんだからッ！
……あう……

あツ♡あんツ♡
やツめツ
ふああああ♡

ああん！♡



わ、私は…

そんなこと…
思ってたなんかッ



くくツ股間をこんなに
ヒクつかせて、弄って
ほしそうにしているぞ。



んああああ
あああッ！♡

はううッ！？

ヒクッ

どれ、内側はどうなっているかな？
なんだ、こんなに熱くして、
愛液ですっかりヌルヌルじゃないか。



わたしはこんな
最低なヤツなんか
負けないんだからッ！

だ、だめ…
我慢しなきゃ

うぐ

ふむ、良い締め付けだ。
緊張しているのか？
まだ少し硬いな。

ふっ♡
んっ♡

はあ♡
あんっ♡

奥までしっかり
ほぐしてやろう。

きゅああっ♡

はっ♡
はうんっ♡

んあっ♡
急にそんなっ

乱暴にしたら
ダメえ！

あつくっ！
ダメ、わたし…

あんっ♡
やんっ

も、もう…
んあああ♡

ほら、「」か？
奥をゴシゴシされるのが
気持ちいいのだろうか？

無理っ！イイクっ♡
こんな奴にイカされちゃうっ！



ヒューンッ

ヒューンッ

アツクッ

ヒューンッ

アツクッ

アツクッ

ひいんッ♡

イツ…

イキム…♡



やだ...
こんな格好

嫌ッ!
こんなので直接
触られたら...



んああッ♡



やめてッ!
この変態触手ッ!

きやッ!
ちよ、ちよっと!
なにすんのよ!?



くッ...う...
馬鹿言わないでッ!

この触手牢獄に囚われたら最後、
貴様は触手にされるがままだ。
観念して快楽に身を任せ、少しは
楽しんでみたらどうだ?

この程度のことです...あぐッ♡
私をどうにかできるだなんて
思わないことねッ!

まだ物足りんようだな。さて、どこを責めてやろうか。



な、なによッ!

どんなことされたって、私は絶対…

ここだろう? おま●この中が寂しくてしょうがないんだろ?



あうッ!♡ や、やめてッ! そこさっきイッたばかりで…

ふあああッ! 先っちょッ♡

先っちょ入ってッ あッ♡あんッ♡



ぐあああああ ああああッ!♡

こんな…太いのッ…ダメえ! にゆるにゆるしててッ 奥まできちやううッ! 止まんないよおッ!♡

はぐ…… ぐうう……♡



ほらほら、腫ばかりに
気を取られているんじゃない。
纖毛触手で全身くまなく
気持ちよくしてやる。

きゃあッ! //
あッ♡んんッ♡
え、エッチなとこ撫でるなあ!
こんな、やさしいの…
切ないのおおッ!♡

えッえ!?
んあッあッ♡
なになにッ!?

やめてッ
同時にそんな責められたら、
私の身体、感じすぎちゃって
おかしくなっちゃうからあ! //

んう… //
い、イヤあ…

気分はどうだ?
纖毛触手は獲物の性感帯を
探し出し、やさしく触れる
ようにして責め上げる。

ああんッ♡
くああああ♡

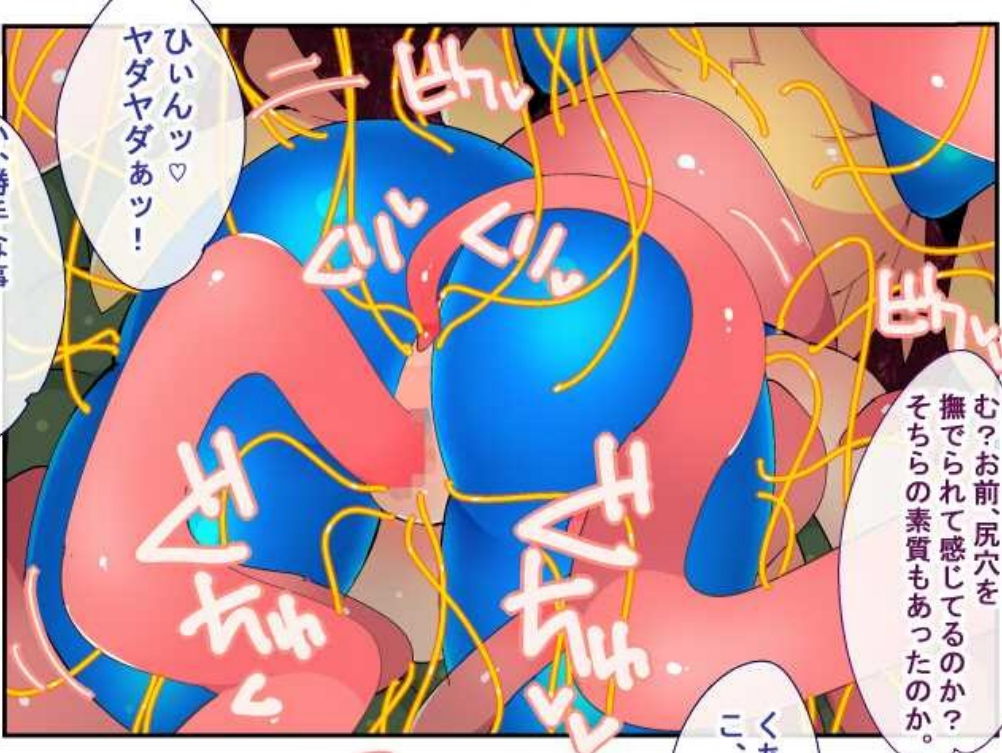
こ、コイツ、
私の弱いところ
ばっかり… //





はあ、はあ♡
こんなの、
気持ち良くなんか…
んあああッ♡

か、勝手な事
ぱっかり言わないで！



ひいんッ♡
ヤダヤダあッ！

む？お前、尻穴を
撫でられて感じるのか？
そちらの素質もあったのか。

くああああ♡
こ、こイツ…



膣にまで入ってきてッ
引っかかりゅッ♡



イ、イクラッ！
またイクッ！

もうらめえッ！気持ちひのッ
きひゃうよおおおッ！♡



あッ！♡
あああッ♡

ひやあッ♡
らめえッ♡



だ、ダメだよお…
気持ち、良すぎて…
我慢なんてできないよお♡



イグツ♡
イツぢやうツツ!!

ひにゃあああああ
あああツ!♡♡

ズッ
ズッ



も...
もう許ひて...え

これ以上は...
私、わたひい...♡



はッ♡
はッ♡

ハハハッ! 派手な
イキっぷりだったな。
生意気な女戦士も触手
には歯向かえないか。



や、やだッ!!
身体中にッ!!

ピッタリ張り付いて、
離れないッ!!



うわッ!
目に何かくっついて…
何が起こってるの!?



ひえ…!?
今度は何ッ!?

そろそろ頃合いだな。
カプセルを培養液で満たせ。
次の工程に移行する。



安心するといい。
貴様の命はそこに満たされた
培養液に保護されている。

ひッ!!

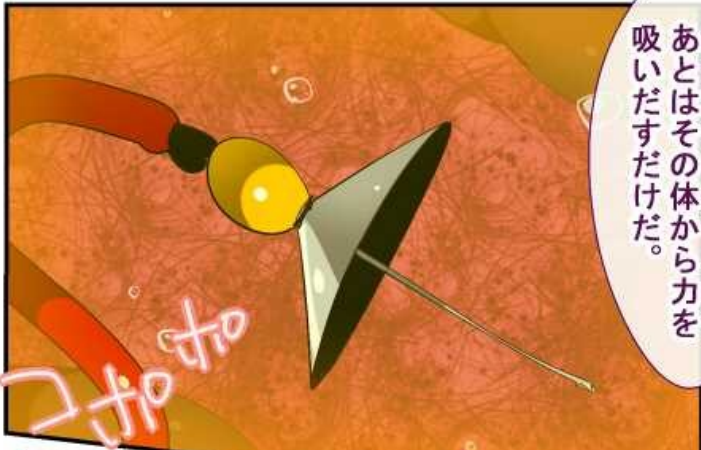
身動きが、取れない!?!
ねえどうして?
なんでこんな事するの?!



くっつくあッ!!
これ、キッ…っ



こ、怖いよお…
私、この中で死んじゃうの?
お願いッ!!ここから出して!



お前の抵抗力は
すっかりそぎ落とした。
あとはその体から力を
吸いだすだけだ。



ひいッ!!
な、何の音?

言ったらろう?
貴様には触手ペットを
生み出すためのエネルギー
を提供してもらおうと。



いぎッ!!
痛ッ!!



ヤダヤダ!
お願いッ!
もうやめて!!

ほら、尻を突き出せ。
抵抗して股間を隠そうと
するんじゃない。

私の中に変なもの
突っ込まないでえ!



体内の粘膜からも吸い上げて
やるぞ。幸い貴様はお尻の穴も
大好きだったな。



あッあがあッ♡
あひゃひいッ!♡

んああああッ♡
おっきいのくりゅッ♡
入ってくりゅッ!♡

くくく、
準備は全て整った。
吸引を開始する。

りやめえッ!♡
イツひやう♡わたひの
おま●こッもう挿れられた
らけでイツひやうのおッ!♡

ふぎッ!?!いッ♡
はひゃああッ♡



らめえツ!!♡
これダメえツ♡
吸われるのツ
気持ちいいよお!

あぐあツ♡
イグウツ♡

はやあああツ♡
かりやだちゆう、
あちゆいよお♡

ごめんなひやいい!
謝るからツもう許ひツ
あぎやあああツ♡

た、たひゆけツ
んおおおツ♡

イぎゆツ♡
イぎながら
イツぢやうう!!♡

えねりゆぎー
れちやううツ!!♡
ちゆうちゆうイヤあ!

嫌ツ嫌嫌あツ!!
これ以上イツつたら
死んじやうからあツ!!



なんだ、
もう気絶してしまっただか。



あ……ぎ……

……んひい♡



くくッ
簡単に殺しはしないさ。
いっそのこと死んだほうが
楽だったと思わせてやる。

……

お前にはその生き地獄で
これからもエネルギーを
生み出し続けて貰うとしよう。



う……う……



